



# なばり

2019年（令和元年）5月25日発行

主 内容

- 2……名張市職員採用試験、名張クリーン大作戦2019
- 4～5……市立病院だより「きらり」
- 7……二次救急実施病院
- 8……出前トーク・まちかどトーク

発行/名張市秘書広報室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 FAX 0595-64-2560 ✉pr@city.nabari.mie.jp

※昨年度に発生した被害事例「詐欺から守る警察などを装う」の被害額370万円は窃盗に該当するため、昨年1年間に市内で発生した特殊詐欺の被害額990万円には含まれていません。

昨年1年間に市内で発生した特殊詐欺の被害

7件 990万円

昨年度に市役所へ寄せられた特殊詐欺に関する相談件数

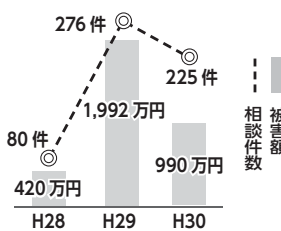
225件

## 巧妙になる詐欺の手口

特殊詐欺の手口は年々巧妙になってきています。今号では、特殊詐欺から皆さんを守るため、市内で発生した被害を元にその対処方法について考えます。 ☎ 市民相談室 ☎ 63-7416

### 詐欺から身を守るため、各家庭でも普段から対策を！

市内の特殊詐欺被害額と市民相談室への相談件数の推移



これまでも特殊詐欺の被害があるたびに、新聞やテレビなどで繰り返し報道されてきましたが、詐欺の手口は年々巧妙になり、今なお被害が発生し続けています。

昨年市内で発生した特殊詐欺は一昨年に比べれば減少しましたが、不審な電話をとった人から寄せられる相談の中には「まさか自分に来るとは」「どう対応していいかわからず慌てた」などの意見があります。

詐欺グループは人を騙すプロです。私は大丈夫と思っ

も被害にあう可能性がります。トラブルを抱えていることを家族や近所に知られたくないという心理を利用して相談させないようにしたり、不安を煽り普段からおかしなと感じることも信じ込ませたりするなど、言葉巧みにお金を狙ってきます。

詐欺から身を守るためには各家庭での対策が必要です。知らない番号からの電話は取らない、留守番電話や録音などの機能を使うなど、普段から対策しましょう。また、不審な電話やメールを受けたときは、すぐ相談窓口をご利用ください。



市民相談室 高木 裕美子

### 昨年市内で発生した特殊詐欺などの被害事例

手続きしないと捕まると脅す  
発生日：平成30年1月～2月  
被害金額：600万円



80代女性宅に身に覚えのない契約について電話があり、「そんな契約はしていない」と言い契約解除の手続きを依頼した。後日、別の男から「契約解除には別の人を紹介する必要がある。無理なら刑務所に入らないといけない」との電話があった。

その後、定期預金を普通預金に切り替え、50万円ずつ引き出すよう指示され、自宅に来た男にお金を渡した。

- 被害を防ぐポイント**
- ▼身に覚えのない契約はその場で対応せずに電話を切り、家族や市民相談室へ相談！
  - ▼契約解除のために別の人の紹介は不要です。預金を引き出す指示があれば詐欺！

詐欺から守る警察などを装う  
発生日：平成30年8月  
被害金額：370万円（※）



70代女性宅に電話で名張警察署の職員を名乗る男から「逮捕した詐欺グループのリストにあなたの名前がある。口座を凍結するため別の職員が自宅に行く」と言われた。

その後、自宅に金融庁の職員を名乗る男が訪問。キャッシュカードと暗証番号を書いたメモを封筒に入れるよう指示され、席を外した時に封筒がすり替えられていた。

- 被害を防ぐポイント**
- ▼相手が本当に警察官が確かめるため、こちらから警察署に電話をかけて確認を！
  - ▼金融庁や銀行がキャッシュカードや暗証番号を預けてほしいと言ってきたら詐欺！

困ったときは  
すぐ相談！

- ☎ 市民相談室 ☎ 63-7416 (平日午前8時30分～午後5時15分)
- ☎ 名張警察署 ☎ 62-0110
- ☎ 消費者ホットライン ☎ 188 (毎日午前10時～午後4時※年末年始を除く)

消費者被害の手口や対策が学べる  
出前講座をご利用ください。

市では、職員が地域へ訪問し、消費者被害について解説する出前トークを実施しています。詳しくは、8ページをご覧ください。